



遠軽町図書館 42-3632

NO. 71
9月15日号

新着速報



『したう』

小野寺 史宜

- ・わたし、小玉小鉄は、社長の息子と同じ日に生まれた柴犬だ。その縁で、株式会社こだまの一員となった。

『夢見る言葉』

丸山 正樹

- ・ろう児の瞳美は地元にはほど近い特別支援学校に進学し、長女の美和も高校に進んだものの…。

『無音』

櫛木 理宇

- ・那月は14年ぶりにD県十檀町に帰ってきた。この町には忌み語が多い。たがい違い、アカンボ、くつつく…。

『夜行堂奇譚 捌』

つぐひと
嗣人

- ・隻腕の見鬼・千早と、ビビりの堅物公務員・大野木が、多発する怪異の解決に挑む。

『月曜のこない部屋』城山 真一

- ・ひきこもり支援施設「リアルステップ」で働く矢島は、当事者を説得し、社会復帰の道を探る仕事をしている。

『法廷通訳人の世界』^{チョン} ^{ヘ オク} 丁 海玉

- ・30年以上にわたり韓国語の法廷通訳人として現場に立ってきた著者。緊張に満ちたその実像を描き出す。

『ニーチェの教えがマンガで3時』

^{おおたけ} ^{けい}
間でマスターできる本』大竹 稽

- ・ニーチェの思想には「他人の価値観に振り回されず、自分らしく生きる」ための本質が詰まっている。

『世界難民危機』

小俣 直彦

- ・いまや4300万人を超える世界の難民人口。＜難民＞を＜棄民＞としないためには？＜危機＞に向き合う入門書。

『「うちの子、依存症？」と気になっ』

たら知りたいことが全部のってる

本』

松本 俊彦

- ・生活に支障が出るほど何かに“ハマる”わが子。強制的な対応はむしろ悪化を招きかねない。

『#3大やめとけ』

栗原 大智

- ・実は危険!? 「これはやめてほしい」「これはやってほしい」と感じてきた習慣を、3つに絞ってアドバイスする。

『離乳食、なんで食べてくれない』

の？』

水野 千恵

『海外旅行でのスマホ使いこなし』

術』

リンクアップ